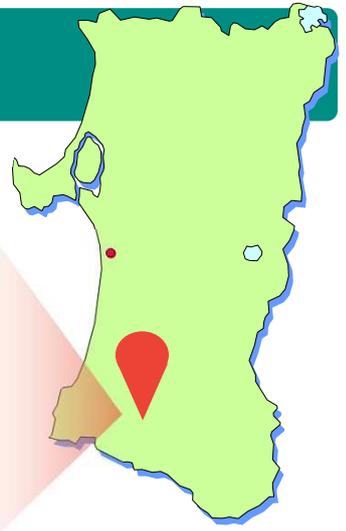


# 国道108号 小川工区の事業概要

あきたけん ゆりほんじょうし ちょうかいまちこがわ  
秋田県由利本荘市鳥海町小川

事業期間：平成29年度～令和6年度  
総事業費：1,239百万円  
計画交通量：4,100台/日（R12 将来推計交通量）  
道路規格：第3種第2級  
設計速度：60 km/h  
道路幅員：9.5 m  
(路肩1.5m + 車道3.25m + 車道3.25m + 路肩1.5m)



## 事業概要

一般国道108号は、宮城県石巻市から秋田県湯沢市を經由して由利本荘市に至る幹線道路であり、由利地域の医療機関や鳥海山等の観光資源へのアクセス道路として、地域の生活・観光振興に寄与する重要な道路です。また、第二次緊急輸送道路として、災害時の物資供給や緊急車両の通行を確保する路線として指定されています。

小川工区の現道は、車道幅員が狭く大型車同士のすれ違いが困難であるほか、橋梁付近の直角カーブに起因した交通事故が発生しており、早期の道路整備が求められていました。

今回のバイパス整備により、十分な幅の車道と路肩を設置し、緩やかなカーブにすることで、走りやすい安全な道路になります。



## 事業経緯と現道の状況

- H26.3.17 小川橋付近で交通死亡事故発生
- H28 公共事業評価（新規事業）
- R2.2 測量、詳細設計開始
- R2.6 用地説明会開催
- R2.9 工事着手、埋蔵文化財調査  
新小川橋工事着手
- R5 改良工、舗装工
- R6 旧道処理工（予定）



プを設置していたが、事故直後はパイプが外れていた。

由利本荘市鳥海の笹子川  
60代男性発見、死亡  
80m上流に転落の軽トラ  
17日午前11時半ごろ、由利本荘市鳥海町小川の笹子川で、男性がおおむねで沈んでいるのを発見。男性は心肺停止しており、搬送先の市内の病院で死亡が確認された。  
由利本荘によると、午前9時ごろ、男性の発見場所の約80m上流に架かる国道108号・小川橋の下の斜面に軽トラが転落しているところを見つけた。車内から110番があった。警察や消防が周辺を捜索していた。車は山形ナンバーで、所有者は死亡した60代の男性。同署は、車が転落した原因と男性が離れた場所で見つかった理由のほか、男性の乗車目的を捜査している。さよら18日は司法解剖を行い、死因を調べる。  
小川橋では約1週間前に通行車両がぶつかってガードレールが外れ、2本の金属パイプを設置していたが、事故直後はパイプが外れていた。

平成26年3月18日(火)付秋田さきがけ新報記事



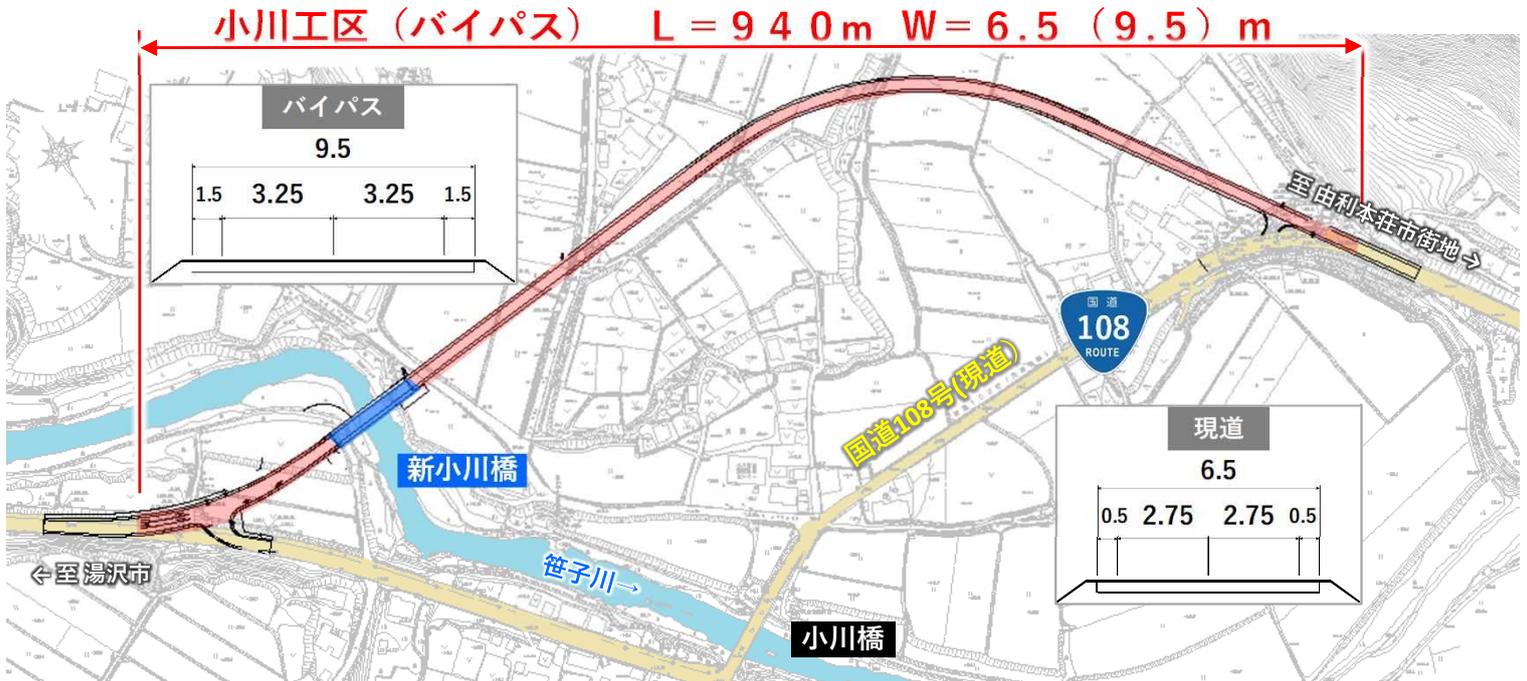
大型車すれ違い困難



橋梁手前の直角カーブと注意看板



## 平面図



バイパス整備により  
こんなところがよくなりました！

広く・強く  
なった

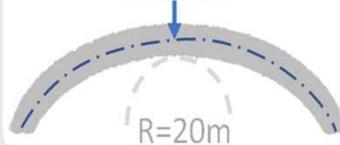
道路幅  
6.5m ⇒ 9.5m



橋の強靱化  
新しい橋



平面線形（曲線半径）  
20m ⇒ 200m



曲がり  
やすく

勾配  
5.2% ⇒ 2.5%



緩やか！